

2020年6月30日

各位

株式会社北洋銀行

**新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受けた
事業者への支援について
～「東日本広域復興支援ファンド」に出資します～**

北洋銀行は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により経営環境が悪化した事業者等を投資対象とする「東日本広域復興支援ファンド(正式名称:令和元年台風及び新型コロナウイルス等被害東日本広域復興支援投資事業有限責任組合。以下、「本ファンド」)」への1億円の出資を決定しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

本ファンドは、株式会社地域経済活性化支援機構のファンド運営会社である REVIC キャピタルを始めとする6社を業務運営者とし、昨年の一連の豪雨・暴風において被災された事業者の復興支援等を目的に2020年1月に設立され、今般、投資対象に新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により経営環境が悪化している事業者が追加されました。

当行は、本ファンドの活用等を通して、道内の事業者に対し、過剰債務の解消や必要資金の供給、人的支援等のソリューションを提供し、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により経営環境が悪化した事業者の皆さまへのご支援を通じ、地域の経済活動の回復および再成長に、より一層取り組んでまいります。

以上

【東日本広域復興支援ファンドの概要】

正式名称	令和元年台風及び新型コロナウイルス等被害東日本広域復興支援投資事業有限責任組合		
ファンド金額	41 億 9,500 万円(うち当行出資額 1 億円)		
有限責任組合員	株式会社北洋銀行	株式会社北海道銀行	株式会社青森銀行
	株式会社みちのく銀行	株式会社岩手銀行	株式会社七十七銀行
	株式会社仙台銀行	株式会社秋田銀行	株式会社北都銀行
	株式会社荘内銀行	株式会社山形銀行	株式会社きらやか銀行
	株式会社東邦銀行	株式会社福島銀行	株式会社常陽銀行
	株式会社筑波銀行	株式会社足利銀行	株式会社栃木銀行
	株式会社群馬銀行	株式会社東和銀行	株式会社武蔵野銀行
	株式会社きらぼし銀行	株式会社横浜銀行	株式会社第四銀行
	株式会社北越銀行	株式会社山梨中央銀行	株式会社八十二銀行
	株式会社長野銀行	株式会社静岡銀行	株式会社清水銀行
	株式会社埼玉りそな銀行	福島信用金庫	西武信用金庫
	株式会社日本政策投資銀行	株式会社ゆうちょ銀行	株式会社商工組合中央金庫
無限責任組合員 (業務運営者)	東邦リース株式会社		株式会社常陽産業研究所
	株式会社あしぎん総合研究所		八十二キャピタル株式会社
	株式会社 AGS コンサルティング		REVIC キャピタル株式会社
設立日	2020 年1月 31 日		
存続期間	10 年間		
投資対象	北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県及び静岡県に本店または主要事業拠点を有する、台風等災害により被災された事業者及び同地域の災害復興に資する事業者、並びに新型コロナウイルス感染症の影響により経営環境が悪化した事業者		

[スキーム図]

